

令和3年度

愛護会地域福祉推進協議会定期総会資料

日 程 令和3年8月

場 所 新型コロナウイルス感染防止の為、電子メール等による書面議決



事務局 奥州市水沢羽田町字水無沢491

TEL:0197-25-3732

FAX:0197-25-6662

愛護会地域福祉推進協議会

社会福祉法人 愛護会 基本理念・信条

たった一人しかない自分を
たった一度しかない人生を
本当に生かさなかったら
人間生まれた甲斐がないじゃないか
「路傍の石」の一節

ご 挨拶

愛護会地域福祉推進協議会
会 長 佐々木 哲 也

過日、役員会議を開催し今年度の総会のもち方について検討いたしました。協議の結果、新型コロナウイルスの感染対策の観点から昨年に続き、令和3年度愛護会地域福祉推進協議会定期総会は書面開催とすることといたしました。年に一度の重要な総会が2年にわたって開催できないことは残念でありませんが、多くの会員の皆様が日常的に乳幼児、高齢者、障がいを持っておられる方々と接する業務を担当されておられますことから、万一のことを考慮して判断したものでございます。何卒ご理解をお願いいたします。

今年はオリンピック、パラリンピック東京大会が開催され、コロナ禍での開催の是非や様々な境遇下にある選手への配慮、自らの信念の下にひたすらに競技に臨む選手たちの命と人権をどう保障するのかなどがクローズアップされました。これからの国際社会のあるべき姿やハンディキャップの有無にかかわらず世界中の人々が幸せになれるためスポーツの役割や意義は何なのか等々、多くのことを考えさせられた大会ではなかったでしょうか。

競技が終わった後、多くの選手がこれまで支えてくれた方々やコロナ禍にも拘わらず大会を開催してくれたことへの感謝の言葉を述べていたことも印象に残りました。勝者が敗者を気遣う場面も何度かありました。どんな時にでも他者を気遣い思いやる姿に選手たちの優しさと強い心を感じました。自分のことはさて置いて、周りに困っている人はいないか、苦しい思いをしている人はいないかと気遣うことから友情や信頼や連帯が育まれ、その先に平和な社会が見えてくるのではないかと思います。

愛護会地域福祉推進協議会が目指す「支えあう共生社会の実現」への第一歩として、「アラユルコトヲ ジブンヲカンジョウニ入レズニ」という宮澤賢治が遺した言葉を、私は常に心の中に留めておきたいと思えます。難しいけれども決して忘れてはならないこととして。

コロナ禍の活動は歯がゆいことも多々ありますが、各支部の皆様と共に『コロナニモマケズ』の気概を持って福祉の道を切り開いてまいりたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

支部 令和 2 年度報告ならびに令和 3 年度活動計画

水沢支部

一、令和 2 年度活動報告

支 部 長	千葉 信男	愛護苑施設長
支 部 幹 事	佐々木 健夫	奥州市基幹相談支援センター 主任相談支援専門員
	佐藤 博之	興郷塾生活介護部長
	斎藤 哲郎	静山園生活支援員
	渡辺 美咲	たんぽぽ保育園 保育士
会 員 数	令和 2 年度目標 200 名	令和 2 年度実績 79 名

愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づいて地域福祉向上のための活動を推進するため、組織機能の充実を図り、本体組織との連携強化に努め、誰でもが寄り添い安心して暮らす事のできる地域社会の実現を目指します。

令和 2 年度において、以下の活動を行いました。

1. 環境整備奉仕活動

7 月 7 日、愛護苑花壇整備を行いました。

2. 法人事業における地域貢献活動への支援体制の協議検討

社会福祉法人の制度改革で示されている地域貢献活動への支援体制の協議については、今後の取り組み状況を勘案しながら再考していく。

二、令和 3 年度活動計画

支 部 長	千葉 信男	愛護苑 施設長
支 部 幹 事	佐藤 博之	興郷塾 生活介護部長
	佐々木 健夫	奥州市基幹相談支援センター 所長補佐兼主任相談支援専門員
	斎藤 哲郎	静山園 生活支援員
	渡辺 美咲	たんぽぽ保育園 保育士
会 員 数	令和 3 年度目標 100 名	

愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づいて地域福祉向上のための活動を推進するため、組織機能の充実を図り、本体組織との連携強化に努め、誰でもが寄り添い安心して暮らす事のできる地域社会の実現を目指します。

具体的に以下の活動を行います。

1. 福祉サービス等における質の向上・確保のための研修会の実施

2. 支部活動の在り方について検討を進める。

令和2年度報告ならびに令和3年度活動計画

江刺支部

令和2年度江刺支部役員		
支 部 長	高野 光昭	ときわ寮 生活支援員
支部幹事	熊坂 悦子	東水沢保育園園長
	菊池 勝行	興郷塾 塾長補佐
	伊藤 智之	地域生活援助センター 所長
会 員	令和2年度加入目標 80 名	13 名

一、令和2年度活動報告

1 障がい者の働く場の確保

- ・現在、江刺において、(社福)江刺寿生会 養護老人ホーム江寿園、(社福)聖愛育成会 特別養護老人ホーム聖愛園、(社福)岩手ひだまり会、EC 南部コーポレーション(株)奥州エコリサイクルセンター、J X金属プレシジョンテクノロジー(株)、TB ソーテック東北(株)、イオン江刺店、イオンスタイル江刺、(株)いさみや洋装 岩手工場、(株)オケーションズ ホテルニュー江刺、(株)回進堂、(株)フジキン、(株)ユーワテック、(株)ワークパワー、(医法)青樹会 サンライフえさし、白金運輸(株)、大嘉産業(株)、だるま豆腐店、東北白金(株)、やまや江刺店で愛護会の事業所を利用して就業されており、支援を行っている。

2 たくましい子を生み育てるための保育事業への協力事業

- ・感染症対策を経て、出来る限りで子育て家庭への情報提供や、子育て相談を随時行っている。

3 会員相互の情報交換及び研修事業

- ・情報交換等においては関係者間で随時行っている。支部総会の開催・研修事業は、感染症が拡大していることを鑑み、中止とした。

4 地域福祉関係行事への参加

- ・参加予定としていた行事が殆ど開催されない状況となっている。今後も、難しい状況が続くと思われるため、その都度検討していく。

二、令和3年度活動計画

令和3年度江刺支部役員		
支 部 長	高野 光昭	ときわ寮 生活支援員
支部幹事	熊坂 悦子	東水沢保育園園長
	菊池 勝行	興郷塾 塾長補佐
	伊藤 智之	地域生活援助センター 所長
会 員	令和3年度加入目標 50 名	

1 障がい者の働く場の確保

2 たくましい子を生み育てるための保育事業への協力事業

3 会員相互の情報交換及び研修事業

4 地域福祉関係事業への参加

令和 2 年度活動報告ならびに令和 3 年度活動計画

前沢支部

一、令和 2 年度活動報告

令和 2 年度前沢支部役員		
支 部 長	岩 渕 修	愛護会評議員選任・解任委員会委員
副支部長	菅野 英治	グループホーム利用者
支部幹事	羽田 つゆ美	障がい者支援施設 静山園看護師
	佐藤 克宏	法人本部財務課課長
会 員	令和 2 年度加入目標 30 名	令和 2 年度加入実績 2 名

1. 活動方針

愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づき地域福祉の推進のための支部活動を行った。

2. 前沢支部の団体としての活動として

会員団体の取組みとして、例年参加しているスポニチいわて奥州きらめきマラソン（令和 2 年 5 月）に際しての環境美化活動に参加予定だったが、コロナ感染拡大による開催中止を受け、活動中止となった。コロナ感染拡大防止の観点から、支部全体での取組みは、落ち着くまで活動保留とし、各個人で地域活動に参加し貢献することとした。

3. 前沢支部の個人としての活動として

自分が住む地域で行われた清掃活動や草刈りに積極的に参加し、地域の方々との交流を通じ、日常会話から福祉への理解を呼びかけたり、協力の依頼を行った。

- ・前沢駅東地区における定期環境整備・清掃作業への参加（令和 2 年 10 月、令和 3 年 5 月）
- ・まえさわエコキャップ運動推進委員会での取り組み（年 4 回 収集、シール除去、洗浄）
- リサイクル業者撤退に伴い活動を保留していたが、再開の連絡を受け、収集活動を再開した。

二、令和 3 年度活動計画

令和 3 年度前沢支部役員		
支 部 長	岩 渕 修	愛護会評議員選任・解任委員会委員
支部幹事	羽田 つゆ美	障がい者支援施設 静山園看護師
	佐藤 克宏	法人本部財務課課長
会 員	令和 3 年度加入目標 30 名	

1. 活動方針

- ・愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づき地域福祉の推進のための支部活動を行う。
- 2. 前沢支部の団体としての活動～地域に根ざした活動を行って行く。
 - ・清掃活動の継続。
 - ・前沢民生委員の皆様との親睦を深める活動の計画。情報交換会の開催。
- 3. 前沢支部の個人としての地域活動貢献（個人として地域の行事や活動に参加する）
 - ・地区で行われる行事や活動への参加。
- 4. 会員拡大及びその他の活動。千養寺焼陶芸館、フラワーセンターあいごの利用促進。
- 5. まえさわエコキャップ運動推進委員会でのエコキャップ収集を継続して行う。

支部令和 2 年度報告ならびに令和 3 年度活動計画
胆沢支部

一、令和 2 年度活動報告

支 部 長	千田寿人	法人本部事務局長
支部幹事	千葉 陽志	障がい者支援施設希望の園入所支援部長
	岩渕 香	障がい者支援施設希望の園生活介護部長
会 員	令和 2 年度加入目標 30 名	令和 2 年度加入実績 23 名

1. 会員加入状況 23 名
2. 活動報告
 - ・グループホーム見分森荘敷地環境整備の実施（通年）
 - ・特別養護老人ホーム愛護苑の支援（タオル寄贈）

二、令和 3 年度地域福祉活動計画

支 部 長	千田寿人	法人本部事務局長
支部幹事	千葉 陽志	障がい者支援施設希望の園入所支援部長
	岩渕 香	障がい者支援施設希望の園生活介護部長
会 員	令和 3 年度加入目標 30 名	

愛護会地域福祉推進協議会の規約に基づき、以下の課題を活動の重点とし取り組みます。

1. 障がい者の働く場の確保と地域生活安定支援

グループホーム見分森荘の運営の充実・支援を行うと伴に、胆江障害者就業・生活支援センターならびに相談支援事業担当者と連携し、在宅障がい者の就労と地域生活安定のため支援活動を行う。

2. 会員相互の研修会の開催

保育事業、障がい者支援事業、老人福祉事業について、職員の資質向上を目的として支部研修や社会資源の視察を実施する。

3. 福祉事業の啓発活動

愛護会で実施している福祉事業の啓発活動に努める。

4. たくましい子を生み育てるための支援活動

愛護会が実施している保育事業と子育て支援事業への支援を通じて保育の質の向上に貢献する。

5. 愛護会長寿福祉事業への支援活動の実施

地域密着型特別養護老人ホーム愛護苑への支援活動として、タオル寄贈を継続実施する。

令和 2 年度報告ならびに令和 3 年度活動計画

衣川支部

一、令和 2 年度活動報告

支 部 長	佐藤 美江	地域協力者
支部幹事	佐々木 信雄	法人本部権利擁護課長
	佐藤 泉	たんぽぽ保育園副園長
会 員	令和 2 年度加入目標 30 名	令和 2 年度加入実績 8 名

1. 幼保連携型認定こども園・あゆみ園との交流活動(実施 8 年目)

目的：地域の次代を担う子どもたちの施設に花苗等を贈呈・交流する事によって情操教育の一助となる事を目的として計画したが、新型コロナウイルス感染防止のため、贈呈のみとして交流は自粛した。

参加：幼保連携型認定こども園・あゆみ園の職員、愛護会地域福祉推進協議会衣川支部会員(代表者)

＊贈呈は、フラワーセンターあいごの花苗と園芸用土を使用。

2. 衣川総合支所前の花壇整備(実施 11 年目)

目的：衣川地域の住民が利用する衣川総合支所前の花壇整備を行う事で、地域との交流を深めると共に、愛護会地域福祉推進協議会の活動を知ってもらう。

参加：衣川の多機能型事業所・星空クラブの利用者と職員、奥州市衣川支所の職員、奥州市社会福祉協議会衣川支所の職員、フラワーセンターあいごの利用者と職員、地域住民の方々、愛護会地域福祉推進協議会衣川支部会員

＊整備には、フラワーセンターあいごの花苗と園芸用土を使用。

以上の内容で計画したが新型コロナウイルス感染防止のため、関係各所との協議の結果、今年度の活動は自粛した。

3. 支部全体の活動だけではなく会員それぞれが地域活動に参加し、情報の共有を行なった。

4. アルミプルタブの収集活動を行った。

5. 会員それぞれが、会員拡大の活動を行なった。

二、令和 3 年度活動計画(案)

支 部 長	佐藤 美江	地域協力者
副支部長	佐々木 信雄	前愛護会権利擁護課長
支部幹事	佐藤 泉	たんぽぽ保育園副園長
	佐々木 秀樹	法人本部地域福祉課長
会 員	令和 3 年度加入目標 30 名	

1. 関係自治体及び団体との連絡調整による合同活動

衣川総合支所前の花壇整備および幼保連携型認定こども園・あゆみ園との交流活動を企画実施する。毎年、継続実施することにより、地域の関係団体及び地域の皆様との交流を深め、活動に対する理解を得る。

2. 愛護会地域福祉推進協議会会員拡大を図る

3. 地域行事への参加および地域資源の確認と会員相互の情報交換

4. アルミプルタブの収集活動

支部令和2年度報告ならびに令和3年度活動計画
金ヶ崎町支部

一、令和2年度活動報告

支 部 長	氏家 富士子	愛護会評議員
支部幹事	阿部 京子	希望の園 園長
	高 橋 篤	静山園 園長
会 員	令和2年度加入目標 130 名	令和2年度加入実績 40 名

1. 活動報告

- ・「いわて車イスフレンズ」活動協力として、継続して使用済み切手の回収を行った。
- ・会員それぞれが、環境整備等の地域活動に参加した。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参集しての活動等を全て中止した。

二、令和3年度活動計画

支 部 長	氏家 富士子	愛護会評議員
支部幹事	阿部 京子	希望の園 園長
	高 橋 篤	静山園 園長
会 員	令和3年度加入目標 60 名	

愛護会地域福祉推進協議会規約第3条に基づき地域福祉の推進のための支部活動を行う。

1. たくましい子を生み育てるための支援活動

- ・金ヶ崎保育園、たんぼぼ保育園、子育て支援センターへ支援活動をし保育の質の向上を目指す。

2. 障がい者の働く場の確保と地域生活の安定のための活動。

- ・障がい関係部会と協力・連携し障がい者の地域生活の安定を支援する。

3. 会員相互の情報交換及び研修事業

- ・職員の資質向上のため、研修会の企画と実施。

4. 地域福祉関係事業への参加

- ・「いわて車イスフレンズ」の活動協力として、継続して使用済み切手の回収をする。
- 新型コロナウイルスの感染予防に努めつつ可能な範囲での
- ・支部会員として地域行事への積極的な参加と協力をする。
- ・個人としても地域の行事や活動に参加する。

5. 愛護会地域福祉推進協議会の会員拡大を図る。

- ・地域に根ざした活動をして、金ヶ崎町支部活動を知って頂く。

※新型コロナウイルスの感染状況を見ながら実施可能な活動等を検討していく。

令和2年度 愛護会地域福祉推進協議会活動報告

1. 会議、総会、活動関連

令和2年7月30日（木）愛護会地域福祉推進協議会第1回役員会

令和2年8月 愛護会地域福祉推進協議会定期総会（書面議決による開催）

＊ 支部総会ならびに年間を通して実施した支部活動は、各支部報告に掲載

2. 介護者養成

「介護職員初任者研修」資格取得取の為、奥州市社会福祉協議会様、金ケ崎町社会福祉協議会様、高齢者サポートセンター様等関係機関、愛護会関係事業所との連絡調整を行った。

3. 広報活動

令和2年4月～令和3年年3月

愛護会ホームページ・ブログページ有効活用のための調整およびバックアップ

愛護会ホームページにフラワーフェスティバル他、法人行事の開催告知掲載

1.令和3年度愛護会地域福祉推進協議会活動計画

(1)活動の基本方針

愛護会地域福祉推進事業の促進と会員拡大を図る。

「たくましい子を生み育てるための保育事業」と「障がい者の生きがいを保障する環境(社会)づくり援護事業」から学び得たノウハウを地域に還元して「みんなの幸福を創り育てる福祉文化の構築をめざす」を基本に活動を継続する。社会福祉法人愛護会が培った経験と専門性を以って、地域に福祉を還元し、胆江地域を一つのエリアとして地域づくりに貢献する。

(2)令和3年度の具体的活動計画

I、各支部活動の促進

各支部は、支部長、副支部長、幹事、会員等で構成し支部活動計画を作成して、自主的に地域福祉の推進と障がい者の社会参加及び地域住民との交流を積極的に推進し、支部活動を促進させる。

①障がい者の働く場の確保と地域生活安定支援

働く場の確保については、障がい者の地域への社会参加と企業経営の悪化による離職者への対策として「胆江障害者就業・生活支援センター」との連携をはかりながら、地域で安全、安心して社会生活が出来る体制を確立する。

②地域福祉懇談会の開催

障がい者が地域で安心して生活を送るためには、愛護会地域福祉推進協議会の大きな組織力を活用しながら地域住民の理解と協力を頂き、地域福祉懇談会を開催し皆さんの意見や要望などを聞きながら安全な地域社会に価値ある貢献をしていく。

③地域の福祉ニーズの把握とサービス提供

新たな障がい者福祉施策など体制が変わる中で、障がい者や親、家族、地域等から福祉に関する意向調査を行い組織運営に反映させていく。

④たくましい子を生み育てるための支援活動

社会福祉法人愛護会が進める保育園運営と子育て支援事業への支援を通して地域における保育事業の充実と保育所保育指針を尊重しながら保育の向上に貢献していく。

⑤介護者及びボランティア養成講座の開催

地域の介護力の向上を図るために社会福祉協議会と連携を密にしながら介護者養成研修を行う。また地域住民の方々の協力と理解を頂きながら障がい者の支援ボランティア養成講座を開設し受講者の皆さんより支援を頂きボランティア活動の推進を図る。

⑥愛育研究所の進める幼児教育研究、障がい児(者)福祉研究、老人福祉研究、地域福祉研究への参加と貢献。

II、組織拡大

愛護会地域福祉推進協議会は規約に基づき、地域づくりに欠かせない基盤を確立するためには、会員の拡大が重要な要因となることから各支部は前年度に引き続き目標を掲げ組織強化と会員拡大を進め、事業の目的達成を図る。

※支部目標会員数

支部名	目標会員数	支部名	目標会員数
水沢支部	100名	前沢支部	30名
江刺支部	50名	胆沢支部	30名
金ヶ崎町支部	60名	衣川支部	30名
総合計 300名			

愛護会地域福祉推進協議会役員 任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

役 職	氏 名	備 考
顧 問	新居田 弘文	元岩手県議会議員
顧 問	佐々木 努	岩手県議会議員
顧 問	及川 紀美子	社会福祉法人愛護会理事長
会 長	佐々木 哲也	元校長・愛護会評議員・愛育研究所嘱託研究員
副会長	千葉 信男	水沢支部長
副会長	高野 光昭	江刺支部長
副会長	岩渕 修	前沢支部長
副会長	千田 寿人	胆沢支部長
副会長	佐藤 美江	衣川支部長
副会長	氏家 富士子	金ヶ崎町支部長
幹 事	佐藤 博之	水沢支部幹事・興郷塾生活介護部長
幹 事	佐々木 健夫	水沢支部幹事・奥州市基幹相談支援センター所長補佐
幹 事	斉藤 哲郎	水沢支部幹事・静山園生活支援員
幹 事	渡辺 美咲	水沢支部幹事・たんぽぽ保育園保育士
幹 事	熊坂 悦子	江刺支部幹事・東水沢保育園園長
幹 事	伊藤 智之	江刺支部幹事・地域生活援助センター所長
幹 事	菊池 勝行	江刺支部幹事・興郷塾塾長補佐
幹 事	羽田 つゆ美	前沢支部幹事・静山園看護師
幹 事	佐藤 克宏	前沢支部幹事・法人本部財務課長
幹 事	千葉 陽志	胆沢支部幹事・希望の園入所支援部長
幹 事	岩渕 香	胆沢支部幹事・希望の園生活介護部長
幹 事	佐藤 泉	衣川支部幹事・たんぽぽ保育園副園長
幹 事	佐々木 秀樹	衣川支部幹事・地域福祉課長
幹 事	高橋 篤	金ヶ崎町支部幹事・静山園園長
幹 事	阿部 京子	金ヶ崎町支部幹事・希望の園園長
監 事	遠藤 計悦	社会福祉法人愛護会監事
監 事	佐藤 智子	前希望の園園長

敬称略 順不同

愛護会地域福祉推進協議会事務局

事務局長	佐々木 秀樹	局 員	保育事業部会職員 1 名
局 員	援護事業部会職員 1 名	局 員	地域生活援助事業部会職員 1 名
局 員	長寿福祉事業部会職員 1 名		